

日立市内部事務システム再構築事業 質問及び回答書

No.	関連資料名 該当ページ	質問	回答
1	仕様書 P2 7 基本要件 (5)	クライアントPCのOSバージョンにつきまして、想定されているWindows11への移行時期をご教示いただけますでしょうか。Windows10の公式サポートが終了しているための確認となります。	Windows11への移行時期は現在のところ「未定」ですが、遅くともWindows10の最大利用期限である2028年10月までには移行することを予定しております。
2	仕様書 P5 10 他システムとのデータ連携 (1)	連携をしている業務一覧の⑨に記載の電子署名システムについて、可能であればサービスベンダー名をご教示ください。	電子署名システムは、弁護士ドットコム株式会社の「クラウドサイン」となります。
3	仕様書 P6 14 データ移行に関する要件 (1)	文書管理システムにおける現行システムからの移行データ形式について、中間標準レイアウトでの仕様となるか、それ以外の仕様かをご教示ください。	文書管理システムにおける現行システムからの移行データ形式は、中間標準レイアウトでの仕様となります。
4	仕様書 P7 14 データ移行に関する要件 (2)	文書管理システムにおける移行データは、概算で下記の想定でよろしいでしょうか。 ・文書件数：78,047件+40,000件（2026年度分） ・添付ファイル容量：64.4GB+35GB（2026年度分）	ご認識のとおり、移行データは最大で左記に記載の件数及び添付ファイル容量を見込んでいます。
5	仕様書 P12 22 納品物 (2)	文書管理システムはパッケージシステムのため、納品物に記載の「カ基本設計書」はカスタマイズ（帳票変更含む）部分のみの納品となります。システムの設計書としては、パラメータ設定シートを納品させていただきますが、お認めいただけますでしょうか。	パラメータ設定シートについても、基本設計書の一つとして認めることとします。
6	bunsyo_youkenteigi.xlsx シート名：財務会計連携機能 項番3	「財務会計システムでデータ連携有無の管理が可能」とありますが、ここでいう「データ連携有無の管理」とは、案件ごとに電子決裁または紙決裁のどちらで決裁を行ったかをシステム上で管理することを指す、という認識でよろしいでしょうか。	ご認識と異なります。ここで示す「データ連携有無の管理」とは、支出負担行為や支出命令書等の帳票ごとに、文書管理システムとのデータ連携の可否（連携するか否か）を、システム上で設定、管理できる機能を指します。
7	実施要領 P6 (4) 提出書類	提出書類ごとの部数および正副のご指定がありましたらご教示ください。 参加資格決定通知時にあわせてご連絡いただく場合はご容赦ください。	提出部数は「各12部」となります。また、正副の指定はありません。なお、本回答の公表と併せて、ホームページに掲載している実施要領を修正（追記）します。